

# 連合長崎第11回フォトコンテスト最優秀賞が決定

2012年8月31日(金)に連合長崎第11回フォトコンテストの審査を行いました。今年は63人・151点の応募があり、最優秀賞に「無念(三菱重工労組長船支部 家族 石山 稔子さんの作品)」が決定しました。

石山さんには10月25日開催予定の連合長崎第23回定期大会で表彰状と記念品を授与させていただきます。

## 最優秀賞



「無念」

石山 稔子さん  
(三菱重工労組長船支部 家族)

## 優秀賞



「行進」

左村 博志さん  
(西肥自動車労組OB)



「ファミリー」

三ヶ島千恵さん  
(佐世保重工労組 家族)

## 連合長崎会長賞



「暑い夏」

小橋 礼子さん(三菱重工労組長船支部 家族)

## ジャンル賞



「在りし日」

矢野平八郎さん  
(長崎交通労組OB)

## ジャンル賞



「真夏のプールボーイ」

鶴丸 史さん  
(三菱重工労組長船支部)



「落陽」

西中須正子さん(全国一般 家族)



「夕闇の猫」

池田 寛章さん(長崎県職連合)

# 入 選



## 「蝶の舞」

矢津 充浩さん  
(佐世保重工労組OB)



## 「蜜を求めて」

長浦 敏雄さん  
(佐世保重工労組OB)



## 「棚田」

三ヶ島 守さん  
(佐世保重工労組OB)



## 「祭り子」

堀 隆義さん  
(長崎県タクシー労組OB)



## 「お花見会」

御厨 平さん  
(佐世保重工労組OB)



## 「月下美人」

松岡 保晴さん  
(大島造船労組)



## 「水上の華」

堤 邦弘さん  
(NTT労組)



## 「祈り」

小川 数敏さん  
(佐世保重工労組OB)



## 「早く来て！」

松尾 泉さん  
(長崎県職連合OB)



## 「今・道祖神」

西野 彰晃さん  
(佐世保重工労組OB)



## 「よーい！ドン！」

渡辺 誠さん  
(三菱重工労組長船支部)



## 「娘をシャボン玉に入れて見ました」

津田 克明さん  
(三菱重工労組長船支部)



## 「夕日」

松尾 真也さん  
(三菱重工労組長船支部)



## 「何これ？」

吉岡 正明さん  
(J P島原)



## 「盛夏に映える蓮華」

松井 節子さん  
(佐世保重工労組OB)

## 五島市で写真教室を開催！



2012年9月1日(土)に五島市IT振興センター(ばらもんネット館)で「連合長崎2012写真教室」を開催しました。当日は地元の方だけではなく、長崎市や佐世保市から参加された方もおられました。今回は、はじめての離島での開催でした

が、講師であるプロカメラマン郡山貴三氏の指導・助言に参加者は満足して帰られたようです。来年度は県

北地域で開催する予定です。また、内容も撮り方だけではなく編集方法等についても学習したいと思いますので、興味がある方は是非参加してください。



## 長崎県経営者協会と労使懇談会を開催しました

2012年8月27日(月)にサンプリエール長崎で労使懇談会を開催しました。出席者は32人(長崎県経営者協会13人、連合長崎12人、長崎労働局5人、長崎県3人)で、自己紹介のあとに雇用情勢等の説明、長崎県の取り組みの報告が行われ、最後に「雇用安定推進宣言」の確認を行いました。

### 長崎県経営者協会・連合長崎「雇用安定推進宣言」

長崎県の経済状況および雇用失業情勢は、昨年3月の東日本大震災のあと、若干の落ち込みがあったものの、他県に比較すると影響は軽微で、日本銀行長崎支店発表の「県内金融経済概況」によると、本県の景気は昨年半ば以降、緩やかな持ち直しの動きが続いてきた。

しかし、本年7月、8月の同報告では、「緩やかな持ち直しの動きが続いている。ただし、先行きの不確実性が強い状況にある」と、やや後ろ向きの変遷に表現しており、今なお一進一退の状況が続いていることを改めて感じさせる。

また、県内の有効求人倍率は、昨年11月以来8ヶ月連続で0.6倍台を維持してはいるものの、全国平均値と比較すると回復のペースは遅く、なお厳しい雇用情勢となっている。特に、新規高等学校卒業生の就職状況は、やや改善されつつあるとはいえ、依然長崎県内への就職希望生徒の約1割が就職先未定のまま卒業するなど、新規学卒者への対策は急務である。

雇用の維持安定は、地域社会の健全な発展に不可欠であり、直面する困難な事態に対処するため、継続的な景気回復策ならびに雇用対策を実行し、雇用の安定・創出に向け全力で取り組むことが喫緊の課題である。

長崎県経営者協会と連合長崎は、このような認識を共有し、双方が知恵を出し合いこれまでの取り組みをさらに発展させることとし、下記事項について宣言する。

#### 記

長崎県内の厳しい雇用情勢を踏まえ、長崎県経営者協会と連合長崎は次の事項について、最大限の努力をするとともに、個別企業労使への働きかけを行うことを合意する。

1. 経営側は、雇用の維持・確保が社会的使命であることを改めて認識し、失業の抑制に最大限努力する。また、通年採用も含め、厳しい新卒者・若年者の雇用対策として、新卒者・若年者の採用拡大に努力する。

長崎県経営者協会は、会員企業に対し、求人の早期提出や就職面接会・説明会などへの参加を勧奨するなどにより、また連合長崎は、傘下組合を通じ、求人情報の収集に努めるなど、それぞれ行政の取り組みに最大限の協力をを行う。

2. 厳しい経営環境を克服するには、労使が危機感を共有して一丸となって難局を打開していく姿勢が求められる。

経営側は、労働環境の改善や人材の確保・育成など生産性向上に向けた施策を積極的に推進する。

労働側は、企業の生産性向上・雇用維持などの努力に対応し、経営基盤の強化に協力する。

3. 労使は相互理解に立って経営の安定と雇用の維持・確保およびワークルールの遵守に加えて、「ワーク・ライフ・バランス」の実現に一致協力して取り組む。
- 特に、本県の一人当たりの労働時間は47都道府県中で最も長く、長時間労働の改善は仕事と生活の調和の取れた働き方を実現し、県内に魅力ある職場を創り出し、人材の県外流出を防止するためにも重要な取り組みである。
- 今後、労使で長時間労働の改善に向けた話し合いを深め、企業・職場の実態に即した効率的な働き方の実現に向けて努力する。
- なお、長崎労働局、長崎県をはじめとする各行政機関におかれても、この問題についてはさらに効果のある施策を実行されるよう要請する。
4. 雇用の創出については、県および各市町に対して、環境、農林水産業、医療・福祉、観光分野など長期的な発展が見込まれる事業を推進し、これらの分野の人材育成と職業訓練の充実など良質で安定的な雇用創出と就労支援を早急に実施するよう要請する。
- また、福祉介護分野等では、賃金面も含めた就業環境改善の遅れが人材確保のネックになっているという指摘もあり、この点についても行政による適正化への取り組みを要請する。
- 労使は、事業者や労働者に対してこれらの支援策の周知に努め、雇用の維持・創出のため、各種審議会等における積極的な提言活動に最大限の努力をする。

平成24年8月27日

長崎県経営者協会  
会長

橋本 州史

連 合 長 崎  
会 長

小石 隆

## 連合佐賀・長崎 青年・女性委員会合同「ユース21交流集会」

2012年9月1日(土)～2日(日)、佐賀県唐津市の「唐津シーサイドホテル」において、「ユース21」交流集会を開催し、連合佐賀・長崎より計129名(男性：79名、女性：50名)、うち連合長崎より37名(男性：23名、女性：14名)が参加しました。

本集会は、産別の枠を超えた交流・学習により労働運動を担う青年・女性リーダーの育成を目的に連合佐賀で開催しておりましたが、今年も昨年に引き続き連合佐賀・長崎の青年・女性委員会合同開催で行いました。

1日目は、まず連合長崎江頭青年委員長によるアイスブレイク(参加者の緊張をほぐし、話し合いをしやすい雰囲気を作るゲームなどの手法)を行いました。初めは初対面の参加者が多く緊張した雰囲気でしたが、アイスブレイクを通じ和やかな雰囲気となりました。

次に、富士社会教育センターの柳原隼人さんを講師に招き、「労働組合ってそもそもな～に?」というテーマで、「世界・日本の労働運動のあゆみ」や「労働組合はどんなことをしているの?」といった内容でご講演いただきました。引き続き、柳原さんより「イベントの企画・立案」について講演をいただき、自らがイベントを企画する際に必要なノウハウを学びました。

講演の後14班に分かれ、講演を聴いた内容を踏まえ

各班でテーマを定め、分散会を行いました。各職場・組織の具体的な体験例の紹介や問題提起を行いながら、意見交換を進めました。

2日目は、1日目に引き続き分散会を行い、各班より報告を行いました。報告では様々な意見が出され、諸課題解決に向けてどう取り組むべきか、参加者全員で共有することができました。

最後に参加者全員および分散会毎の記念撮影を行い、2日間の集会を締めくくりました。





## 「県産酒飲んでハッピー!当たってラッキー!キャンペーン」概要

### 1. 目的

本県の県産酒の消費シェアは、九州各県に比べても低い水準にあることから、飲食店で県産酒を注文した人にプレゼントが当たるキャンペーンを実施し、県内消費の拡大を図る。

年末の飲酒機会が増える時期に合わせて実施することにより、これまで県産酒を飲んでいなかった人に飲んでもらうきっかけづくりとし、かつ県産酒のおいしさを知ってもらう機会とする。

### 2. 内容

実施対象店舗で県産の清酒、本格焼酎1杯(1合相当)を注文した人に応募ハガキを1枚配付。ボトルキープの場合は、各店舗の判断で複数枚配付される。

応募者の中から抽選で1,000名に県産酒などの県産品をプレゼント。一人何口でも応募可能。当選者への商品発送をもつて当選発表にかえる。

【実施時期】平成24年10月1日(月)～平成24年12月15日(土)

#### 【実施対象店舗】

- ・長崎県産品愛用推進指定店(長崎県産酒取り扱い店舗)※1 252店舗
- ・ながさき地産地消こだわりの店※2(うち県産酒を取り扱う店舗) 26店舗

計 278店舗(平成24年9月26日現在)

※1 県内のホテル・レストラン・料飲店等で県産の日本酒または本格焼酎を3種類以上提供している店舗を申込により認定

※2 県産食材を用いた料理を提供する県内の飲食店、ホテル、旅館など。酒及び焼酎を提供している場合は、常に県産品を取り扱っていることを条件づけ。

#### 【プレゼント内容】

★長崎県産清酒	13メーカー各30名	計390名
★長崎県産本格焼酎	13メーカー各30名	計390名
★平成「長崎俵物」		160名
★波佐見焼または三川内焼のペアフリーカップ		60名
		合計1,000名

【応募締切】平成24年12月26日(水)(必着)

【問い合わせ】長崎県文化観光物産局 販売戦略課 小谷・松下

〒850-0035 長崎市元船町14-10 橋本商会ビル6階

TEL 095-895-2621 FAX 095-895-2562

◆詳しくはホームページで [長崎県販売戦略課](#) 検索

# エコドライブ講習会

## 参加者募集!



地球温暖化防止のため、地球に優しい運転技術を学んでみませんか。  
エコドライブは環境にも家計にも優しく、安全運転にもつながります。

県民向けのエコドライブ講習会を西海市・対馬市・佐世保市で開催します。  
参加費は無料です。長崎県内在住の普通免許所持者ならどなたでも申込できます。定員は45名です。

開催市町	開催日時 (受付は30分前～)	会場	申込締め切り日 (17:45まで)
西海市	10月24日(水) 13:30～16:30	新西海自動車学校 (西海市西彼町上岳郷 1238番地3)	10月19日(金)
対馬市	11月9日(金) 9:30～12:30	対馬市厳原自動車教習所 (対馬市厳原町久田416 番地)	11月6日(火)
佐世保市	11月28日(水) 13:00～16:30	共立自動車学校・大野 (佐世保市瀬戸越4丁目 5番19号)	11月22日(木)

### エコドライブ講習会の内容

①燃費向上の仕組みや、操作方法のポイントを学びます。

②燃費計をつけた車で、指導教官から実技講習を受けます(実技講習では、受講者3～4名のうち1名の方が運転し、他の方は後部座席に同乗して聴講します。運転を体験できるのは全員ではありません。予めご了承ください)。

③測定した燃費データを分析してエコドライブの効果を確認し、アドバイスを受けます。

主催・申込先 長崎県環境部 未来環境推進課 (電話 095-895-2512)  
協力 一般社団法人長崎県指定自動車学校協会/一般社団法人日本自動車連盟(JAF)



申込先 長崎県 未来環境推進課  
FAX 095-895-2566 電子メール s09050@pref.nagasaki.lg.jp  
↓ この用紙を切り取らずにFAX又は電子メールで送信してください。電話でも申込できます。

エコドライブ講習会 参加申込書			
氏名		ふりがな	
住所	〒		
電話番号(昼間必ず連絡のできる番号)	携帯電話		
	ご自宅・勤務先等		
講習会参加希望会場	<input type="checkbox"/> 西海市 <input type="checkbox"/> 対馬市 <input type="checkbox"/> 佐世保市		
※ 実技講習での運転 <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> どちらでもよい(←いずれかにチェック☑を入れてください。) (ご希望に添えないこともありますのでご了承ください。なお、運転歴1年未満の受講者の方は後部座席での聴講にてご了承ください。)			